英文法 L01 第 33 講 動名詞と不定詞の基本的な使い分け

学習目標

基本的な動詞が取る動名詞・不定詞を選ぶことができる。

1. 動詞の後ろに続く形

「〜すること」を表す形には、動名詞と to 不定詞がある。どちらも名詞の働きをすることがあり、動詞の目的語になることもできる。ただし、ある動詞の後ろにどちらを置けるかは、その動詞によって異なる。

定義

動名詞は、動詞に-ing を付けた形で、名詞の働きをする。「〜すること」という意味を表せる。

to 不定詞は、to + 動詞の原形の形を取り、名詞の働きをするときは「〜すること」という意味を表せる。

たとえば、enjoy の後ろには動名詞を置くが、want の後ろには to 不定詞を置く。一方、like のように両方を置ける動詞もある。

ポイント

① 動名詞（-ing）を取る動詞

enjoy（楽しむ）、finish（終える）、practice（練習する）の後ろには、基本的に動名詞を置く。

形は enjoy / finish / practice + 動詞の-ing 形となる。

② to 不定詞（to + 動詞の原形）を取る動詞

want（〜したい）、decide（決める）、hope（望む）の後ろには、基本的に to 不定詞を置く。

形は want / decide / hope + to + 動詞の原形となる。

③ 動名詞と to 不定詞の両方を取れる動詞

like（好きである）の後ろには、動名詞も to 不定詞も置ける。ただし、両者の意味や使われ方が、どの文脈でも完全に同じとは限らない。

©ミライコーチング

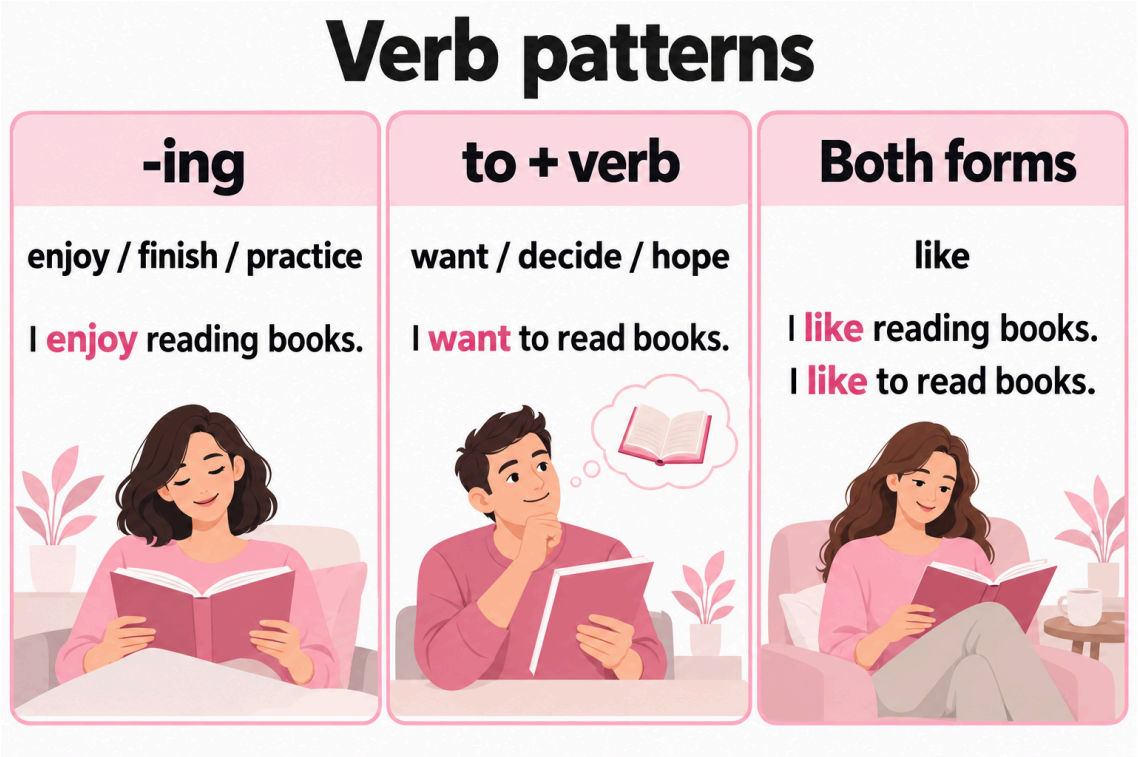


図 1　動詞の後ろに続く形

図の Verb patterns は、動詞の後ろに続く形のパターンを示す。左の-ing は動名詞を取る enjoy・finish・practice のグループ、中央の to + verb は to 不定詞を取る want・decide・hope のグループである。verb は「動詞」を意味する。右の Both forms は「両方の形」という意味で、like のように動名詞も to 不定詞も取れる動詞を示している。

次の 4 文で、それぞれの形と意味を確認しよう。

Pair 1

I enjoy reading books.

私は本を読むことを楽しんでいる。

Pair 2

I want to read books.

私は本を読みたい。

Pair 3

I like reading books.

私は本を読むことが好きだ。

Pair 4

I like to read books.

私は本を読むことが好きだ。

最初の文では enjoy の後ろに reading を置き、2 番目の文では want の後ろに to read を置いている。3 番目と 4 番目の文では、like の後ろに reading と to read のどちらも使われている。

©ミライコーチング

2. 後ろに続く形の判断方法

動名詞と to 不定詞を選ぶときは、まず空所の直前にある動詞を確認する。

解説

enjoy・finish・practice なら、後ろには動名詞を置く。want・decide・hope なら、後ろには to 不定詞を置く。

これらは基本的な語法として覚える必要がある。たとえば、動名詞だから過去の行為、to 不定詞だから未来の行為という単純な規則で決まるわけではない。「動作がいつ起こるか」だけを理由に、後ろの形を選ばないようにしよう。

また、最初の動詞が現在形か過去形かということと、その後ろに動名詞・to 不定詞のどちらを置くかということは、分けて考える。

解説

次の 2 文を比較しよう。

Pair 1

She enjoys playing tennis.

彼女はテニスをすることを楽しんでいる。

Pair 2

She enjoyed playing tennis.

彼女はテニスをすることを楽しんだ。

enjoys が過去形の enjoyed に変わっても、後ろはどちらも playing である。

最初の動詞の時制が変わっただけで、動名詞を取る動詞が to 不定詞を取る動詞に変わるわけではない。

3. 例題

1

次の英文の空所に入る最も適切なものを 1 つ選べ。

After school, Mia enjoys (　　) short stories.

A. to write

B. writing

C. write

D. wrote

解答・解説

正解：B

まず、空所の直前にある enjoys を確認する。enjoy は後ろに動名詞を取る動詞なので、write の動名詞 writing を選ぶ。

Pair 1

After school, Mia enjoys writing short stories.

ミアは放課後、短い物語を書くことを楽しんでいる。
short story は「短い物語・短編小説」を意味する。

A. to write は to 不定詞である。enjoy はこの用法で to 不定詞を取らないため、適切ではない。

B. writing は動名詞である。enjoy + -ing の形になり、正しい。

C. write は動詞の原形である。enjoy の直後に、動名詞にせず原形のまま置くことはできない。

D. wrote は write の過去形である。enjoy の後ろに過去形を直接置く形にはならない。

2

次の英文の空所に入る最も適切なものを 1 つ選べ。

Ken wants (　　) the guitar after school.

A. play

B. playing

C. to play

D. played

解答・解説

正解：C

空所の直前の wants に注目する。want は「〜したい」という意味で、後ろに to 不定詞を取る。したがって、to + 動詞の原形の to play が正しい。

Pair 1

Ken wants to play the guitar after school.

ケンは放課後にギターを弾きたい。
A. play は動詞の原形だが、want の後ろには to が必要である。

B. playing は動名詞である。ここでは want + -ing の形にできない。

C. to play は to 不定詞である。want + to + 原形の形になり、正しい。

D. played は過去形・過去分詞形である。want の後ろにそのまま置いて「弾きたい」と表すことはできない。

©ミライコーチング

4. 演習問題

1

次の英文の空所に入る最も適切なものを 1 つ選べ。

We practice (　　) English every morning.

A. speaking

B. to speak

C. speak

D. spoke

2

次の英文の空所に入る最も適切なものを 1 つ選べ。

The students finished (　　) their posters yesterday.

A. paint

B. to paint

C. painted

D. painting

3

次の英文の空所に入る最も適切なものを 1 つ選べ。

My sister enjoys (　　) with her friends.

A. dance

B. dancing

C. danced

D. to dance

4

次の英文の空所に入る最も適切なものを 1 つ選べ。

Tom practiced (　　) the piano last night.

A. to play

B. played

C. playing

D. play

©ミライコーチング

5

次の英文の空所に入る最も適切なものを 1 つ選べ。

I want (　　) my aunt this weekend.

A. visit

B. visiting

C. visited

D. to visit

語注：aunt「おば」

6

次の英文の空所に入る最も適切なものを 1 つ選べ。

They decided (　　) the blue bag today.

A. to buy

B. buying

C. buy

D. bought

7

次の英文の空所に入る最も適切なものを 1 つ選べ。

We hope (　　) our teacher tomorrow.

A. meeting

B. meet

C. to meet

D. met

8

次の英文の空所に入る最も適切なものを 1 つ選べ。

Rina wanted (　　) dinner for her family.

A. cooking

B. to cook

C. cook

D. cooked

©ミライコーチング

演習問題の解答・解説

1

正解：A

practice は後ろに動名詞を取る動詞である。「英語を話す練習をする」と表すには practice speaking とする。

Pair 1

We practice speaking English every morning.

私たちは毎朝、英語を話す練習をする。

A. speaking は動名詞で、practice + -ing の形になり正しい。

B. to speak は to 不定詞である。practice の直後には、この用法で to 不定詞を置かない。

C. speak は動詞の原形である。practice の直後に原形をそのまま置くことはできない。

D. spoke は speak の過去形である。練習する動作を表すには動名詞が必要であり、過去形は適切ではない。

2

正解：D

finish は後ろに動名詞を取る動詞である。「ポスターを描き終えた」と表すには finished painting とする。

Pair 1

The students finished painting their posters yesterday.

その生徒たちは昨日、自分たちのポスターを描き終えた。

A. paint は動詞の原形である。finish の後ろに原形を直接置くことはできない。

B. to paint は to 不定詞である。finish の後ろに続く形としては適切ではない。

C. painted は過去形・過去分詞形である。前の finished が過去形でも、後ろには動名詞を置くため誤りである。

D. painting は動名詞である。finish + -ing の形になり、正しい。

3

正解：B

enjoy の後ろには動名詞を置く。「友達と踊ることを楽しむ」と表すため、dancing が適切である。

Pair 1

My sister enjoys dancing with her friends.

私の姉（妹）は友達と踊ることを楽しんでいる。

A. dance は動詞の原形である。enjoy の後ろには原形を直接置かない。

B. dancing は動名詞である。enjoy + -ing の形になり、正しい。

C. danced は過去形・過去分詞形である。enjoy が取る動名詞の形になっていない。

D. to dance は to 不定詞である。enjoy はこの用法で to 不定詞を取らないため、誤りである。

4

正解：C

practice の後ろには動名詞を置く。practiced は過去形だが、後ろに続く形の基本的な選択は変わらない。

Pair 1

Tom practiced playing the piano last night.

トムは昨夜、ピアノを弾く練習をした。

A. to play は to 不定詞である。practice の後ろに続く形としては適切ではない。

B. played は過去形・過去分詞形である。practiced が過去形だからといって、後ろの動詞も過去形にするわけではない。

C. playing は動名詞である。practice + -ing の形になり、正しい。

D. play は動詞の原形である。practice の後ろに原形をそのまま置くことはできない。

5

正解：D

want の後ろには to 不定詞を置く。「おばを訪ねたい」と表すには want to visit が正しい。

Pair 1

I want to visit my aunt this weekend.

私は今週末、おばを訪ねたい。

A. visit は動詞の原形だが、want の後ろでは to が必要である。

B. visiting は動名詞である。この文の want の後ろに置く形としては適切ではない。

C. visited は過去形・過去分詞形である。want の後ろに直接置いて「訪ねたい」と表すことはできない。

D. to visit は to 不定詞である。want + to + 原形の形になり、正しい。

6

正解：A

decide は後ろに to 不定詞を取る動詞である。「青いかばんを買うことに決めた」と表すには decided to buy とする。

Pair 1

They decided to buy the blue bag today.

彼らは今日、その青いかばんを買うことに決めた。

A. to buy は to 不定詞である。decide + to + 原形の形になり、正しい。

B. buying は動名詞である。decide の直後には、この用法で動名詞を置かない。

C. buy は動詞の原形だが、decide の後ろには to が必要である。

D. bought は buy の過去形・過去分詞形である。decided が過去形でも、後ろには to 不定詞を置くため、誤りである。

7

正解：C

hope は「〜することを望む」という意味で、後ろに to 不定詞を取る。「明日先生に会えることを望む」と表すには hope to meet とする。

Pair 1

We hope to meet our teacher tomorrow.

私たちは明日、先生に会えることを願っている。

A. meeting は動名詞である。hope の後ろに直接置く形としては適切ではない。

B. meet は動詞の原形である。hope の後ろでは to を付ける必要がある。

C. to meet は to 不定詞である。hope + to + 原形の形になり、正しい。

D. met は meet の過去形・過去分詞形である。hope の直後にこの形を置いて、会うことへの希望を表すことはできない。

8

正解：B

wanted は want の過去形である。want は後ろに to 不定詞を取るため、過去形になっても to cook を続ける。

Pair 1

Rina wanted to cook dinner for her family.

リナは家族のために夕食を作りたいと思っていた。

A. cooking は動名詞である。ここでは want の後ろに動名詞を直接置くことはできない。

B. to cook は to 不定詞である。wanted + to + 原形の形になり、正しい。

C. cook は動詞の原形だが、wanted の後ろには to が必要である。

D. cooked は過去形・過去分詞形である。wanted が過去形でも、後ろの動詞を過去形にするのではなく、to 不定詞を使う。